

岡山県覚醒剤等薬物乱用防止指導員倉敷地区協議会  
令和5年度覚醒剤等薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーン実施要領

1 主旨

「新国連薬物乱用根絶宣言」の支援事業として「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を実施し、その一環として「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」に合わせ6・26ヤング街頭キャンペーンを行い覚醒剤、大麻等の薬物乱用防止を図る。

2 実施方法

(1) 日 時

令和5年6月22日(木) <6・26国際麻薬乱用撲滅デー>

集合時間	倉敷駅	午前7時20分
	総社駅	午前7時20分
啓発資材配布	倉敷駅	午前7時30分～午前8時30分
	総社駅	午前7時30分～午前8時30分

(2) 場 所

倉敷地区内JR各線主要駅  
山陽本線 倉敷駅  
伯備線 総社駅

(3) 参加予定者

覚醒剤等薬物乱用防止指導員、倉敷翠松高等学校、岡山県立総社南高等学校、水島税関支署、水島海上保安部、倉敷・総社警察署、岡山教育事務所、倉敷市保健所、備中県民局 他

(4) 配布対象

通学途上の高校生を中心として、通勤途上の他の一般乗降客にも配布

(5) 配布資材

啓発セット〔リーフレット(「ダメ。ゼッタイ。」普及運動)と標語入りウェットティッシュ、シャープペンシル〕

(6) 配布予定部数

倉敷駅	2,000部
総社駅	500部

# 岡山県覚醒剤等薬物乱用防止指導員井笠地区協議会 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動ヤング街頭キャンペーン実施要領

## 1 目 的

今日、麻薬等薬物乱用問題は世界的な広がりを見せ、人間の生命はもとより、社会や国の安定を脅かすなど、人類が抱える最も深刻な社会問題の一つとなっている。

このような地球規模の薬物乱用問題は地域が一丸となって取り組むべきであり、当協議会においても住民一人一人の薬物乱用問題に関する認識を高めるため、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を実施し、薬物乱用防止の普及啓発を図るものである。

## 2 日 時

令和5年6月30日（金）7時30分～8時30分

## 3 場 所

J R 笠岡駅前、J R 鴨方駅前

## 4 内 容

(1) 覚醒剤等薬物乱用防止の呼びかけ

(2) 普及啓発資材の総配布数

ウェットティッシュ	1, 500個
リーフレット（国作成）	1, 500枚
シャープペンシル	1, 500本

## 5 参加予定者

約100名

- ・覚醒剤等薬物乱用防止指導員
- ・笠岡地区、鴨方地区の高校生有志
- ・警察署職員（笠岡署、玉島署）
- ・備中県民局職員
- ・「社会を明るくする運動」（保護司会）共催

## 6. 26 「ヤング街頭キャンペーン」実施要領

### 1 目的

今日、麻薬・覚醒剤等薬物乱用問題は世界的な広がりを見せ、人間の生命はもとより、あらゆる社会組織や国の安定を脅かすなど、人類が抱える最も深刻な社会問題の一つとなっている。

このような地球規模の薬物乱用問題は地域が一丸となって取り組むべき課題であり、当協議会においても「6. 26 国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図るため、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を実施し、高校生等の若年層を中心に広く一般に薬物乱用防止の普及啓発を図るものである。

### 2 日時

令和5年6月22日（木）

午前7時30分～午前8時30分 県立高梁城南高等学校

午前8時～午前8時50分 方谷學舎高等学校

※県立高梁高等学校は、学校の意向により学校に資材を持参し、教職員から配布する。

### 3 場所

県立高梁城南高等学校、方谷學舎高等学校

### 4 主催

覚醒剤等薬物乱用防止指導員高梁地区協議会  
備中県民局（備北保健所）

### 5 共催

高梁市教育委員会  
高梁警察署

### 6 参加予定者（新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、学校と相談する。）

覚醒剤等薬物乱用防止指導員  
吉備国際大学 ボランティア  
高梁市教育委員会  
高梁警察署  
備中県民局（備北保健所）

### 7 内容

街頭キャンペーン

覚醒剤等薬物乱用防止指導員が中心となり、「ダメ。ゼッタイ。薬物乱用をなくそう。」を合言葉に啓発資材を配布し、「6. 26 国際麻薬乱用撲滅デー」の周知と薬物乱用防止に関する正しい知識の普及啓発を図る。

## 6. 26 「ヤング街頭キャンペーン」実施要領

### 1 目的

麻薬・覚醒剤等薬物乱用問題は世界的な広がりを見せ、人間の生命はもとより、社会生活まで脅かすなど、深刻な社会問題となっている。また、健全な地域社会の形成においても、薬物乱用は大きな社会問題であり、その防止対策に地域が一丸となって取り組む必要がある。

当協議会においても「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を実施し、地区協議会の会員の積極的な参加のもと、「6. 26 国際麻薬乱用撲滅デー」の周知と乱用薬物の恐ろしさについて高校生等の若年層を中心に広く一般に啓発し、薬物乱用のない住みよい社会環境づくりを目的とするものである。

### 2 実施主体

覚醒剤等薬物乱用防止指導員新見地区協議会  
新見警察署  
新見市教育委員会  
備中県民局（備北保健所）

### 3 日時及び場所

令和5年6月15日（木）15：00～16：20（雨天決行）  
岡山県立新見高等学校南校地 15：50～  
〃 北校地 15：50～  
岡山県共生高等学校 15：00～

### 4 参加予定者（新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、学校と相談する。）

高校生ボランティア  
覚醒剤等薬物乱用防止指導員  
新見警察署  
新見市教育委員会  
備北保健所

### 5 実施内容

街頭キャンペーン

覚醒剤等薬物乱用防止指導員が中心となり、「ダメ。ゼッタイ。薬物乱用をなくそう。」を合言葉に啓発資材を配布し、「6. 26 国際麻薬乱用撲滅デー」の周知と薬物乱用防止に関する正しい知識の普及啓発を図る。